



川西町・三宅町
式下中学校組合立式下中学校

「学校通信」

Believe (ビリーブ)
—令和3年度第5号—

令和3年5月28日発行 文責 中本克広

○本校のホームページ内の学校ブログ(等)で、不定期ですが、学校生活の一端をお届けしています。下記 URL を御参照ください。

<https://shikige-jh.edumap.jp/>

○只今の部活動最終下校時刻
基本6限の場合→**18時30分**

第3学年「ふるさと学習」の様子

5月26日(水)午前、3年生が「ふるさと学習」として、両町内を巡りました。晴天に恵まれ、定期テスト後の良い気分転換になったのではないのでしょうか。修学旅行での班別行動の練習の意味もあったようです。

身近なところを歩きながら、新たな気づきをしてくれていれましょうと思います。タブレットPCを持参し、記録に収めたということです。まとめの活動の成果が楽しみです。

11時15分には、三宅町文化ホールに集合し、全員でキャリア教育講演会を視聴しました。私たちの地域の4事業所の方々が、3年生への励ましの思いをこめて熱く語ってくださいました。



- ①株式会社晴香堂 御担当 豊田 暁様 ……主な製品 芳香剤
 - ・やる気(モチベーション)をやる気(期待感)にする
 - ・継続可能な努力で実現できる目標を立てる
 - ・達成していたらいい、成長を感じられている
- ②株式会社トモイ 代表取締役社長 伴井 比呂志様 ……主な製品 貝ボタン
 - ・自社製品への誇りをもってものづくりに取り組むこと
 - ・伝統(地場産業)を受け継いでいくことと責任と意義
 - ・材料や製品の取引先(相手)との関係を大切にすること
- ③吉川清商店 御担当 吉川 誉将様 ……主な製品 野球グローブ
 - ・新しいことにチャレンジする
 - ・周りを見渡す
 - ・目先だけ考えないで少し先を見る
- ④株式会社鈴木靴下 代表取締役社長 鈴木 和夫様 ……主な製品 スポーツソックス
 - ・「おはようございます」のあいさつの大切さ
 - ・開発の極意は物事に興味をもつこと
 - ・世の中で一番大事なことは、人と人が仲良くすること

どちらの事業所も製造関係で、全国的、国際的なシェアをお持ちです。地元企業が広く世界に通じていることを知ると、とてもロマンを感じます。会社として大切にされていることを聞かせていただき、たいへん勉強(人生勉強)になりました。このたびは、貴重な機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。

何事も、身近なところに目を向けていくことから、きっと大事なことに気づくことがあると思っています。「灯台下暗し」にならないように気を付けていきたいと思っています。

「よかった探し」の生き方

- ◎禍福はあざなえる縄のごとし
 - ➔ この世の幸不幸はよりあわせた縄のように、常に入れかわりながら変転する意。
- ◎災いを転じて福となす
 - ➔ 身に降りかかった災難をうまく活用して、かえってしあわせになるように取りはからう。
- ◎人間万事塞翁が馬
 - ➔ 世の吉凶禍福は転変常なく、何が幸で何が不幸か、予測しがたいことを言う。
- ◎捨てる神あれば拾う神あり
 - ➔ 一方で見捨てる人がいるかと思うと、他方で救ってくれる人がいる。世間は広く、世の中はさまざまだから、くよくよすることはない。
- ◎七転び八起き
 - ➔ 度重なる失敗にも奮起することのたとえ。

私たちの身の周りには、私たちの人生を応援してくれる言葉がたくさんあります。上の言葉は、特に、しんどい状況の中にいる私たちを応援してくれる言葉です。

コロナ禍の現代、悪いことばかりかと言うとそうでもないと思います。みんなの心に強いストレスがかかっていますし、生活面にも大きな影響が及んでいることでしょう。しかし、悪いことばかりでしょうか。そうではないと思います。「よかった」こともあるはずです。

最近、「15歳から学ぶ『陽転思考』のきほん」（和田裕美著 プラ社）という本を読みました。人生、特に人間関係の中で起こるさまざまなマイナス事象の中で、いかに「よかった」を見つけ出していくかのヒントが書かれています。その中の一節を紹介します。

著者が7歳のとき、祖母につくってもらった水炊きを食べたとき、「おいしい」という感想が自然に出、それを聞いた祖母がとても喜んでくれたというエピソードが紹介され、次のように述べられています。

- ▶ 私はテストで100点を取ったわけでもなく、スポーツで1位になったわけでもなく、「おいしい」と言った、ただそれだけ。
- ▶ それだけなのに、祖母をとってもうれしい気持ちにすることができた。私はこのときに「自分が相手のいいところに感謝したり、うれしいと伝えること」で、相手をしあわせにできるのだと知った。
- ▶ 私はそれからあんまり「自分はダメだ」って思わなくなった。
- ▶ ダメな部分はそのままあったけれど、自分の言葉で誰かを喜ばすことができた事が私の中で「小さな自信」になったんだと思う。

よくできる姉との比較でコンプレックスを感じていた著者が、「陽転」するきっかけとなったエピソードです。他にもたくさんの励ましのメッセージがこめられた本です。図書室に入っていますので、一度借りて読んでみてください。（本当に読んでくれた人は、感想をそっと教えてくれたらうれしいです。）



1学期三者懇談日程の訂正について

「学校通信第2号」でお知らせした三者懇談日程が、7月15日～17日となっていました。正しくは、7月15日（木）午後、16日（金）全日、19日（月）全日の誤りでしたので、訂正しお詫び申し上げます。